

研究班報告 2 地域連携研究班

地域連携研究班の報告

中村 昭雄

ここでは、平成 12 年 5 月から、板橋区と大東文化大学が進めている「地域デザインフォーラム」について報告する。「地域デザインフォーラム」は、国際比較政治研究所の第 5 番目の「地域連携研究班」が主体となって研究を進めている。

地域デザインフォーラムの目的、協定書調印までの経緯、研究体制・研究方法、協定書などについては、すでに大東新聞 2000 年 6 月 15 日号に書いてあるので、それをご参照いただきたい。

共同研究は、全体会と分科会に分かれて行われている。この地域デザインフォーラムの発足当初は全体会方式で進め、それ以後、分科会方式で進めている。

1. 全体会の報告

第 1 回 共同研究会

日 時：平成 12 年 5 月 31 日（水）午後 3 時
より

共同研究概要：大東文化大学法学部長 和田 守

今後の進め方：板橋区役所職員課職員研修係長 相田 治昭

板橋区の概要：板橋区教育委員会事務局次長 佐々木 末廣

第 2 回 共同研究会

日 時：平成 12 年 6 月 28 日（水）午後 3 時
より

テーマ：(1)「板橋区の地域社会について」
地域振興課長 山田 理

(2)「板橋区の産業について」
商工振興課長 森高 登志夫

第 3 回 共同研究会

日 時：平成 12 年 7 月 26 日（水）午後 4 時
より

テーマ：「板橋区の福祉について」
健康生きがい部計画推進課長 久保田直子

第 4 回 共同研究会

日 時：平成 12 年 9 月 20 日（水）午後 2 時
より

テーマ：「地域社会と外国人」

APFS 代表（区内の N G O ）吉成勝男
第 5 回 共同研究会

日 時：平成 12 年 12 月 25 日（月）午後 4
時より

テーマ：「武蔵野市の高齢者福祉について」
武蔵野市役所福祉保健部高齢者福祉課係長
大平 高司

会場は、いずれも大東文化大学研究管理棟
3 階、国際比較政治研究所共同研究室で行わ
れた。

2. 分科会の報告

地域デザインフォーラムは、地域社会 I
(まちづくりとコミュニティ)、地域社会 II
(福祉)、産業振興の三つの分科会に分かれて
研究が進められている。

【地域社会 I (まちづくりとコミュニティ) の
研究報告】

(研究課題)

地域社会 I では、地域の公共的な課題解決
に向けて取り組む様々な主体の活動並びにそ
の意識をサーベイするとともに、それらの主
体を包含する地域コミュニティの自律性、成
熟度について現状分析を行い、併せて地域コ
ミュニティに対する行政の関与のあり方を探
究する。

(研究経過)

第 1 回 平成 12 年 10 月 5 日（木）

研究テーマの検討。次回分科会で、過去の
板橋区のコミュニティ施策について、研究発
表を行う。

第 2 回 平成 12 年 11 月 2 日（木）

「コミュニティ活動推進調査－昭和 63 年 3
月－」「板橋区コミュニティ推進調査－平成
元年 3 月」の内容について各研究員から研究
成果発表。

第 3 回 平成 12 年 11 月 30 日（木）

(1)「コミュニティ活動推進調査」・「板橋区
コミュニティ推進調査」における提言の到達
状況について。前回までの調査内容を統一様
式に取りまとめ、今後の調査・研究の基礎資

料とする。

(2) 市民活動調査について

第4回 平成12年12月21日(木)
市民活動調査の内容(アンケート項目等)についての検討。

第5回 平成13年1月11日(木)

- (1) 分科会公開講座の内容について
- (2) 市民活動調査の内容(アンケート項目等)についての検討
- (3) 共同研究合宿における研究課題について
- (4) 中間レポートの内容について

尚、今年度中に市民活動調査(委託)を行い、大東文化大学の研究資料や過去の板橋区のコミュニティ施策等を基に、板橋区のコミュニティの現状についての仮説を打ち立て、調査分析結果との比較に備える。

【地域社会Ⅱ(福祉)の研究報告】(研究課題)

地域社会Ⅱでは、「21世紀の福祉のまちづくりとは」をテーマに、板橋区の高齢者を中心とする福祉サービス行政の実態や成果を分析するとともに、区民の行政に対する評価とニーズを把握することにより、区民の意向を踏まえた関係行政の見直しと充実の方向を検討する。

(研究経過)

第1回 平成12年9月20日(水)

今後の活動方向について意見交換。

第2回 平成12年10月25日(水)

要援護高齢者への施策(在宅サービス、入所サービス、その他)とこれに対する区民の評価とニーズの把握方法について検討。

第3回 平成12年11月22日(水)

健常高齢者への施策(遊ぶ、学ぶ、働くの3分野)とこれに対する区民の評価とニーズの把握方法について検討。

第4回 平成12年12月16日(土)

区民へのアンケート調査の項目について検討。

第5回 平成13年1月24日(水)

年度末へ向けた当面の予定等について検討。

第6回 平成13年1月29日(月)

板橋区内福祉施設等を視察(板橋区おとしより保健福祉センター、老人保健施設ロイヤル・ケア・センター、区立特別養護老人ホームいづみの苑、余裕教室転用施設はすのみ教室)。

尚、今年度中に「高齢者意識調査」を実施することになっている。

【産業振興の研究報告】

(研究課題)

地域振興では、新たな視点から都市型産業の振興をどのようにすれば果たせるのか、また地域商業の今後のあり方を含めて、コミュニティとの連携の中で模索する商業・商店街の実態についてフィールドワークを重視しつつ分析し、大都市における新しい地域商業の位置づけと具体的な方策を検討する。

(研究経過)

第1回 平成12年11月

成増商店街振興組合を訪問し、商業の実状について意見交換。

第2回 平成13年1月

産業支援施設付き賃貸型工場ビル「板橋区立生活産業融合型第一工場ビル」を訪問し、大都市型工場ビルを調査。同時に、中小企業による共同受注グループ「イタテック」と意見交換。

第3回 平成13年2月17日

「藤沢産業センター」を訪問し、事業、施設内容および藤沢市の産業振興策について調査を行う。

第4回 平成13年2月24日~26日

大阪、大垣、名古屋の商店街視察を行う。
天神橋3丁目商店街振興組合(大阪市)、マイスター倶楽部(大垣市)、新大門商店街振興組合(名古屋市)。

3. 平成13年2月17・18日には、平塚で1泊2日の合宿研修を行い、各分科会ごとに中間レポートの内容について、検討した。

4. 地域デザインフォーラムは、今年度の中間報告として、各研究員が約1万字の中間レポート作成することになっている。

5. 浅野美代子研究員を中心に、ホームページワーキンググループを作り、『地域デザインフォーラム』のホームページを、国際比較政治研究所に開設した。

6. 地域デザインフォーラムと公開講座の実施地域デザインフォーラムの開催。

テーマ:パートナーシップを基本理念とした地域社会のあり方について

日 時：平成 13 年 3 月 10 日（土）
午後 1 時 30 分～4 時 30 分
ところ：大東文化大学板橋校舎 1 号館 213 教室
(1) 基調講演：日本 NPO センター常務理事
山岡義典
(2) シンポジウム：鎌倉の会（吉田隆）、神田流神明ばやし（小林保男）、株式会社タニタ取締役、総務部長（二宮宗一）、大東文化大学大学院留学生（崔冬梅）、トライアル・板橋区内 NPO（町田守）。
公開講座の開催。

3 月 22 日（木）18 時～20 時
内 容：市民と市役所の新しい関係
講 師：みたか市民プラン 21 会議代表
清原慶子

3 月 23 日（金）18 時～20 時
内 容：町工場の IT 革命
講 師：（有）メディアハウス A&S
代表取締役 高橋明紀代

3 月 24 日（土）14 時～16 時
内 容：高齢者が老後をどう生きるか
講 師：国際プロダクティブ・エージング研究所
代表取締役 白石正明

3 月 27 日（火）18 時～20 時
内 容：インターネットでワインの全国販売
講 師：（有）ワイナリー和泉屋取締役
新井治彦

以上、昨年 5 月から始まった地域連携研究班を中心とした『地域デザインフォーラム』の報告をまとめてみた。大学（の教員）と行政（区役所の職員）が、政策課題をテーマに共同研究をするのは、全国的に珍しいケースといわれる。

今までそれぞれ別の世界に生きてきたもの同士が共同研究するわけだから、初めは多少温度差があったようだが、次第に打ち解けてきて、初年度としては予想以上の成果が上がったものと思われる。

（参考）板橋区・大東文化大学 地域連携研究 研究員
（板橋区役所）

安井 賢光	健康生きがい部長
佐々木末廣	教育委員会事務局次長
渡邊 茂	厚生部赤塚福祉事務所長
森 由子	資源環境部環境保全課長
小池喜美子	企画部企画調整課主査
濱田 由美	総務部総務課法規係主査

相田 治昭	総務部職員課職員研修係長
富澤 賢一	区民文化部商工振興課商業振興係長
森 弘	健康生きがい部計画推進課計画調整係主査
岩瀬 雄一	資源環境部環境保全課管理係主査
矢嶋 吉雄	資源環境部清掃事業課管理係主査
杉谷 明	都市整備部建築指導課審査第一係長
（大東文化大学）	
浅野美代子	法学部法律学科助教授（情報処理）
穴見 明	法学部政治学科教授（行政学）
黒柳 米司	法学部政治学科教授（国際関係論）
小松 進	法学部法律学科教授（刑法）
首藤 植史	経営学部助教授（マーケティング論）
土岐 寛	法学部政治学科教授（都市政治論）
中村 昭雄	法学部政治学科教授（政治過程論）
東田 親司	法学部政治学科教授（公共政策論）
安 世舟	法学部政治学科教授（政治学原論）
渡部 茂	経済学部経済学科教授（理論経済学）
和田 守	法学部政治学科教授（日本政治思想史）
分科会 I 地域社会 1（まちづくりとコミュニティ）	
板橋区役所：渡邊茂、森弘、岩瀬雄一、矢嶋吉雄	
大東文化大学：浅野美代子、穴見明、土岐寛	
分科会 II 地域社会 2（福祉）	
板橋区役所：安井賢光、小池喜美子、富澤賢一、杉谷明	
大東文化大学：中村昭雄、東田親司、安世舟、渡部茂	
分科会 III 産業振興	
板橋区役所：佐々木末廣、森由子、濱田由美、相田治昭	
大東文化大学：黒柳米司、小松進、首藤植史、和田守	